

さぬき市教育事務点検評価委員会（第1回） 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成23年6月14日（火） 13:30～17:15
- 2 場 所 さぬき市教育委員会2階会議室
- 3 出席者 [委 員] 宮本 強 木村 イツ子 安富 敏朗
 [事務局] 安藤教育長 六車教育部長 穴吹教育総務課長 牟礼学校教育課長
 中野生涯学習課長 中村学校再編対策室長 竹内学校教育課主幹
 大山教育総務課係長
 [傍 聴] なし
- 4 議 題 教育委員会の事務の点検及び評価制度の趣旨等について
 教育委員会の事務の点検及び評価報告書の内容について
 その他
- 5 会議の内容は次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	ただ今から、さぬき市教育事務点検評価委員会（第1回）を開会します。開会にあたり、教育長よりごあいさつ申し上げます。 (教育長あいさつ)
(事務局)	今回、新たに委員に就任された方もおりますので、議題に入る前に教育委員会事務局職員の紹介をいたします。 (教育委員会事務局職員紹介)
(事務局)	それでは、これより議事に移ります。お手元に配布している次第に沿って会議を進めてまいります。 最初に「教育委員会の事務の点検及び評価制度の趣旨等について」教育総務課担当よりご説明させていただきます。 (教育委員会の事務の点検及び評価制度の趣旨及び概要について説明)
(事務局)	続きまして、「教育委員会の事務の点検及び評価報告書の内容について」各課長よりご説明させていただきます。 それでは、教育方針の1を説明いたします。 (報告書 教育方針1について説明)
(事務局)	ただ今の説明について、質問・意見等ございませんか。
(委員)	全幼稚園、小・中学校に対して指導訪問を実施したとのことですが、訪問時に学習指導案についても指導されているのですか。
(事務局)	指導の観点として、教員であれば誰でも指導案を見て指導ができるよう指導を行っております。前々から言われていますが、一問一答式の授業が

	<p>多いことから、できるだけグループ活動等を取り入れて、児童・生徒が主体となるような授業を指導しております。</p>
(委員)	<p>外国語指導助手が各学校へ通う際の交通手段については、コミュニティバスしかない場合がほとんどであるとの説明がありましたが、非常に能率が悪いと思うので、何とかならないでしょうか。</p>
(事務局)	<p>志度方面についてはJRを利用していますが、大川・寒川・長尾方面はコミュニティバスしか移動手段がないことから、バスの時間に合わせて英語の授業を組むようお願いしております。また、派遣日はALTを有効活用するよう併せてお願いしております。</p>
(委員)	<p>初任者研修を夏季休業中に1日実施したとのことですが、1日だけで十分でしょうか。</p>
(事務局)	<p>初任者の研修については、指導機関が教育センター、東部教育事務所、市教育委員会、校内に分かれておりまして、その研修・指導の多くは教育センターと東部教育事務所が中心となって行っております。それを補完するものとして、市教委が市内の初任者全員を集めて、夏季休業中に一回研修を行うとともに、1月には初任者の研究授業を参観し、指導しております。</p>
(委員)	<p>就学援助件数が増加しているにも関わらず、奨学金の申請件数が減少していることについてどのように考えていますか。</p>
(事務局)	<p>香川県高等学校等奨学金の申込み時期が市の奨学金より早いことから、一部はそちらへ流れているのではないかと考えられます。また、学生支援機構の奨学金が制度を拡充したことから、そちらへも流れているのではないかと分析しております。</p>
(委員)	<p>東日本大震災の発生を受けて、予想以上の災害に対する観点から、耐震診断の再検討を行ったのですか。</p>
(事務局)	<p>また、市内で液状化の被害が想定される学校はありますか。</p> <p>市内の学校についてはすべて耐震診断を完了しており、平成22年度末の耐震化率は小学校69.2%、中学校55.88%、幼稚園100%となっております。東日本大震災の発生を受けて、耐震診断の見直しは行っておりません。</p> <p>また、市内では埋立地等に建設された学校はありませんので、液状化の被害は心配しておりません。</p>
(委員)	<p>市内5拠点でIT講習会を開催したとの説明がありましたが、平成22年度に受講した60人はどのような年齢層の方ですか。</p> <p>また、受講申込者数が減少しているとのことですが、その原因は何ですか。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>男性は70歳位の方、女性は50歳位以降の方が多くに思います。</p> <p>また、受講者が減少している理由としましては、パソコンの普及によって初歩的な技術の習得が進んでいることが考えられます。今後については、家庭で習得することが困難な講習内容を取り入れていくなど、IT講習会の充実に努めたいと考えております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>英語活動支援員は、外国語指導助手とは別の方ですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>英語活動支援員は、外国語指導助手とは別に緊急雇用の予算を活用して雇用している方のことで、現在2名配置しております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>幼保一元化については、寒川こども園で取り組んでおりますが、現在はどのようになっているのですか。多くの課題があることは承知していますが、子どもたちのために積極的な取り組みをお願いします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>寒川こども園については、教育委員会事務局と市長部局健康福祉部に所管が分かれており、双方が連携・協議しながら運営している状況です。今後については、国の幼保一元化の議論の動向を見極めながら、検討していきたいと考えております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>公民館と社会福祉協議会のボランティアは、同じような活動をしており、また、受け手は同じ人であります。どちらかが主導し、一元化するなど縦割りの状態を改善できないものでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>公民館と社会福祉協議会が行うボランティアの内容が重複し、また、ボランティアを行う方も同じであるということは承知していますが、一元化等については今後の課題ということで、ご理解をお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>図書館には、新しい雑誌が多数ありますが、生涯学習に関連するようなものは古いものしかないように思われます。そのような面にも目を向ける必要があるのではないのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>利用者の方のニーズがたくさんある本ばかりでなく、そのような本についても蔵書できるよう検討したいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>複数担任制は、23年度から無くなったのですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>23年度からは、複数担任制と35人学級のどちらかを選択するようになっており、市内の学校は35人学級を選択しております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>全国学力・学習状況調査では、一定の成果が出ているが、学習習慣の形成や授業規律の確立等に課題があるということでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>学習習慣や授業規律に課題があることにつきましては、落ち着いた生活できていない家庭が増えていることなどが原因の一つとして考えられます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>幼・小・中教員異校種間交流に同じ教員が複数回参加しているとのことですが、それを改善するためにどのような取り組みを行っているのですか。</p>

(事務局)	小学校の場合、低学年の先生は幼稚園へ、高学年の先生は中学校へ行くという傾向になっており、同じ人が参加することが多くなっていたので、今まで行く機会がなかった人を参加させるよう学校にお願いしております。
(委員)	就学援助申請については、どのような点検・確認をされているのですか。
(事務局)	世帯の所得を生活保護基準に基づいて審査しております。
(委員)	各公民館で自主講座が行われていますが、教育委員会として自主講座が本当に自主講座的なものなのか、また、会費以外の費用等についてもすべて把握しているのですか。
(事務局)	自主講座の運営や会計等の状況については、現在のところ十分な把握はできておりませんが、今後は多少なりとも把握できるよう努めていきたいと考えております。
(委員)	学校の図書は、すべてデータ化ができていることから、市の図書館とデータを共有化して、図書の有効活用を図れないでしょうか。
(事務局)	図書館の図書についてもデータ化はできておりますが、学校図書との共有化は難しいのではないかと考えております。ただ、紙ベースでの図書の突合については、前向きに検討したいと思います。
(事務局)	続いて、教育方針 2 から 4 を説明いたします。 (報告書 教育方針 2 から 4 について説明)
(事務局)	ただ今の説明について、質問・意見等ございませんか。
(委員)	道徳の日を実施しているとの説明がありましたが、日を決めてしているのですか。また、どのようなことをしているのですか。
(事務局)	数年前に道徳の日というのができ、月 1 回、学校で実施するようになっております。例えば、人権について学んだことを道徳ノートに書き、保護者に伝えるなど、学校と家庭との間でやり取りを行っております。
(委員)	給食材料の地産地消の割合は、3 割程度であるとの説明がありましたが、3 割は多いのですか、少ないのですか。また、いくら位の割合を目標としているのですか。
(事務局)	3 年間の平均として 20% から 30% で推移していますが、目標は設定しておりません。
(委員)	幼稚園庭の芝生化の最終年度を平成 23 年度とした理由は何ですか。
(事務局)	あくまでもモデル化事業ということで、3 年間の予定で取り組んできました。 事業が終了した段階で、子どもたちの体力がどのように改善したのか、効果を検証したいと考えております。
(委員)	友好都市との交流事業の希望者は、全員が参加できているのですか。ま

<p>(事務局)</p>	<p>た、今後の運営について、どのように考えているのですか。</p> <p>この事業は大変好評であり、希望者が多い状況であります。しかし、剣淵町の児童数に合わす必要があることから、どうしても抽選になっております。</p> <p>また、今後については、できるだけ補助金に頼らない運営方法を検討し、この事業を長く続けて行きたいと考えております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>本市には、多くの生涯学習施設があり、どれも老朽化が進んでいる状況であります。しかし、その問題がこの報告書の中で全く触れられていないのはどうしてですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>委員ご指摘のとおり、生涯学習施設はもとより、学校施設もかなり老朽化が進んでおります。予算の関係もあり、十分な改修ができていない状況であります。この点検・評価の中での評価等については、今後の検討課題といたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>続いて、教育委員会の活動状況を説明いたします。</p> <p>(報告書 教育委員会の活動状況について説明)</p>
<p>(事務局)</p>	<p>ただ今の説明について、質問・意見等ございませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>(質疑なし)</p>
<p>(事務局)</p>	<p>質問等がないようですので、その他に移ります。</p> <p>(意見書の作成・提出について説明)</p> <p>次回会議は、7月13日(水)午後1時30分から、教育委員会会議室で行います。</p> <p>委員各位におかれましては、お忙しい中ご出席いただき、貴重なご意見を賜りましたこと、お礼申し上げます。</p> <p>それでは、閉会にあたり教育部長よりごあいさつを申し上げます。</p> <p>(教育部長あいさつ)</p>